

特集

福祉職の魅力

インタビュー

特別養護老人ホームケアホーム熊南

障害者支援施設紀南ひかり園

特別養護老人ホームたちばな園

熊野市社会福祉協議会



よめばやさしくなるしゃきょうのこうほうし **福祉くまの** NO.71

平成 29 年 7 月 5 日発行

熊野市社会福祉協議会の事業には、赤い羽根共同募金配分金を活用させていただいております。

特集

福祉職の魅力

福祉の仕事は、人に寄り添い、その人らしく生きるためのお手伝いをする尊い仕事。これほど感謝され、多くの人と共に喜びを感じることができるといふ事でありながら、全国的に担い手不足の声が挙がっています。今回は、そんな福祉の現場で働く人たちに福祉職の魅力を大いに語っていただき、今までの関わりがなかった人や、気になっている人、なかなか一歩を踏み出せない人たちに、福祉職というものを少しでも理解してもらえたらと思います。



ケアホーム熊本
ケアワーカー
谷口大輔 さん
(経験年数5年)

高3の時、就職活動でこの地域で働きたい、人と関われる仕事をしたいと思い、今の施設に就職しました。

今まで一番嬉しかったことは、施設のイベントの一つを任せられたことがあり、一生懸命やって利用者の皆さんに喜んでもらったことが印象に残っています。先輩たちにほめられたこともすごく嬉しかったです。もちろん僕一人の力じゃ無いですけどね。逆に辛かったことは、僕がミスした時に、先輩や周りの人から「気にするな」と慰められたのですが、優しい言葉を掛けてもらえばもううほど、自身の失敗が辛かったです。でも、もしこの先、先輩がそうだったときに僕はどういう声かけができるだろうか…。これからの僕の課題ですね。

プライベートでの楽しみは、食べることにあつは、ナイシヨの趣味です。(笑) 仕事はすごく充実しているので、あくまでも楽しんで。

この仕事のやりがいや一言で言えば、「利用者の方々の笑顔と言葉」ですね。もちろん見返りを求めてはいませんが、「ありがとう」との言葉は人相手じゃないと得られない貴重なものから。

ツライ、キツイはどんな仕事でも当たり前。でもこの仕事はそれ以上のやりがいがあります。やってみたいとわかりませんよ！



紀和訪問介護事業
所(社協)
登録ヘルパー
肥田和美 さん
(経験年数1年)

時間の融通がきく仕事を探している時に声を掛けてもらって、それからヘルパーに必要な資格を取って就職しました。

仕事をしていて嬉しいことは、いつも訪問している利用者さんが、数日空けた時に電話を掛けてくれたり、心配してくれることです。逆に辛いことは、その時は気付かなかった仕事のミスを後から聞かされる時ですね。ああすれば良かったこうすれば良かったと反省します。

仕事の内容が内容だけに、亡くなった親にしたかった親孝行をさせてもらえる、そんな嬉しさを感じています。体が動く限りは続けたい仕事です。介護の仕事は知らない人からイメージで敬遠されることが多いですが、子育てを例にあげれば、キツイ、キタナイなんて当たり前で、私は嫌だと思っただことはありませんし、皆さんもそうじゃないでしょうか。一緒のことだと思えますよ。そして、普段している事で、すごく役に立っている素晴らしい仕事だと思います。

しよつと思えばベテランさんでも、初心者でも、とにかく誰にでもできる仕事です。まさしくこれから職に困ることはない将来有望な業種ですね。



紀南ひかり園
生活支援員
赤阪大介 さん
(経験年数7年)

小さい頃から、母が勤務する施設のイベントによく遊びに連れて行ってもらうって関

わる機会が多かったのですが、そのうちに自分も人の役に立つ仕事に就きたいなあと思っていました。

夜勤に出勤した時に利用者さんたちが迎えて出てきてくれた時や、逆に夜勤明けの時に「お疲れさま」「ゆっくり休まんしよ」と声を掛けてくれたりした時、この仕事の喜びを感じますね。また、そういう小さなことですけれど精神的な部分の大きな助けになっている気がします。

プライベートでは、野球、ランニングをしてリフレッシュしています。駅伝にもできましたヨ。あとリフレッシュは・・・、パ○ンコですかね。(笑)

この仕事は身体を使う以外に事務も増えて来ます。でも、工夫することで改善できることも大いにあります。以前残業が多かったのですが、職場で受けた研修を実践することで、残業がかなり減りました。そういう自らの行動も大切で、それが仕事の充実にもつながっていると思います。そもそも僕は、仕事に行っているというより、遊びに行っているくらいで楽しく仕事をさせてもらっています。世間では「3K」なんていわれたりしますが、それほどでもありません。給料も段々と改善されています。それより何より、人と人との関わりが希薄なこの時代に、思い切り真正面から人と向き合える素敵な仕事だと思いますよ！



飛鳥通所介護
事業所(社協)
生活相談員
柴田和輝 さん
(経験年数4年)

僕は小さい頃からおじいちゃん子だったのですが、おじいちゃんが脳梗塞の後遺症から認知症がどんどん進んで、そういうおじいちゃんを見てだんだんと好きじゃなくなっていくんです。今思えば、ある程度の知識があればちゃんと理解できて、大好きなおじいちゃんにいろいろしてあげられることがあったのという後悔の気持ちがあります。そんな思いからこの世界に入ることを決心したような気がします。

この仕事をしていると利用者さんから毎日名前を呼ばれます。名前を呼ばれるなんて当たり前のことですが、何か自分を求められている気がして、すごく嬉しく思います。

バイクが好きなので、休日はツーリングに出かけています。温泉めぐり、神社めぐりが多いですね。お酒も好きです。週3…4かな(笑)

この仕事のやりがいはいはやはり、やった分だけ直接感謝の言葉が返ってくる場所ですね。ぜひ一度飛鳥事業所へ遊びに来て下さい。僕が福祉職の素晴らしさを伝えます！また、仕事も観てもらって、楽しさもお伝えできると思いますよ！



たちばな園
介護主任
藪本清恵 さん
(経験年数30年)

はじめは洗濯の仕事でたちばな園に就職したのですが、介護の仕事をしてみたいかと声を掛けられて、それからこの仕事を続けています。

お休み明けに出勤した時、利用者さんに「会いたかったよ」と笑顔で言われます。また、髪をといたり、ちよつとしたことで「ありがとう」の言葉を笑顔でもらいます。そんな言葉と笑顔を見れば嫌なことも忘れやすね。

仕事はすごく充実していて、お休みの日は映画を観たり、仲間とランチやお茶に行ったり、温泉に行ったりしてリフレッシュしています。

この仕事に就くことを迷っている人は、いろいろ不安に思うこともあると思いますが、「ありがとう」いつもおおきに「笑顔と一緒にたくさんもらえる素敵な仕事です。福利厚生も充実しています。安心して飛び込んでみてください。

◆熊野市社会福祉協議会平成28年度決算報告

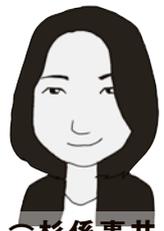
平成28年度は約14,000千円の黒字で終わることができました。今後とも安定した経営が出来るよう職員一同努力し続けて参ります。決算書等の詳細はHPでも確認できます。

科目	決算額(円)
会費・寄附金収入	4,013,000
補助金・受託金収入	58,546,372
貸付事業収入	85,000
事業収入	9,205,953
負担金収入	9,317,477
介護保険事業収入	294,514,520
障害福祉サービス等事業収入	34,575,740
施設整備等補助金収入	930,000
長期運営資金借入金収入	2,000,000
積立資産取崩収入	4,564,763
その他の収入	3,872,216
収入合計 a	421,625,041
人件費支出	314,330,909
事業費支出	24,148,563
事務費支出	48,441,820
貸付事業支出	60,000
共同募金配分金事業費	1,762,295
分担金・助成金・負担金支出	11,484,505
固定資産取得支出	2,788,010
長期運営資金借入金元金償還支出	2,000,000
積立資産支出	2,163,978
その他の支出	245,304
支出合計 b	407,425,384
収支差額 (a-b)	14,199,657

私はもともと看護師を目指していたのですが、数学がちよつと…いや、福祉の体験をした時に、こちらのほうが人に関われる事が多く、自分に向いている気がして福祉の道を選びました。

この仕事をしていて嬉しく感じることで、「一人から頼りにされるようになった」とつくづく感じます。以前は自信がなかったのですが、だんだんと「あんだで良かった」が増えてきたように感じます。

逆に辛いことは…、うーん、そうですね…辛いことって忘れちゃうんですね。(笑) 走ることが好きで、ジョギングをしています。寝るのも大好きです。そ



井戸居宅介護支援
事業所(社協)
係長
杉浦美里 さん
(経験年数17年)

ういうことが忘れるコツなのかもしれませんね。

福祉の仕事は、人の役に立ちながら、利用者さんから色々教わって、自分自身が成長できる仕事です。また、自分が何かをすることで、誰かの役に立てる。一生懸命やればやるほど。つまりは自分も相手も幸せにする仕事だと思えます。私も長くこの仕事していますが、一度やってみると虜になりますよ。皆さんの中にもある「福祉の気持ち」に早く気づいてくださいな。



みんな
いっしょに
大きくな~れ!

いな



ボランティアセンター
イメージキャラクター
いな

熊野市ボランティアセンター
登録ボランティア数
団体：34 個人：4名
合計：1,634名
平成 29年 5月 31日現在

ちびっ子ボランティア だいかつやく!

平成 29年 6月 11日 (日)
保健福祉センターで行われた第 12 回社協
ふれあいフェスタで、ちびっ子ボランティ
アが模擬店を出店しました。この活動まで
に事前会議を行い、フェスタの企画、それ
に必要な看板などを手作りしました。

当日は募金活動、ジュースの販売、手作
りスイーツと、8人では盛りだくさんな内
容でした。積極的に募金活動やジュース、
スイーツの販売をおこない、11,545 円の募
金が集まりました。ありがとうございます。

そして、本当にがんばりました!

さて、そろそろ ボランティアでも。。



成長する若い力は地域の宝。

ボランティアに挑戦するちびっ子
たちへの応援を
お願いします。



ボランティアに興味はあるけど、何をしたらいいのかわからない、仲間がいない、自信がない・・・という人はいませんか? ボランティアセンターとしては、ひとりでもそのような方がいたら、おしゃべりをしながら、いちから一緒に考えていきたいと思っています。いつでもご相談ください。

また、当センターでは、今年度、いくつかボランティア講座を開催していく予定があります。「いな」や「地方新聞」等でお知らせしていきますが、個別に案内通知を送付することもできます。

ボランティアのことで相談に来られる際には、事前に電話連絡をいただくとありがたいです。交通手段等がなく、当センターまで、でかけることが難しい方は、こちらからお宅にうかがわせていただきます。

こまかな事でもお気軽にご相談ください。

《ボランティア保険の加入窓口です》

日本国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」に対する保険です。保険には「ボランティア活動保険」と「ボランティア行事用保険」とがあります。有志のグループで福祉を目的に活動をされる際にはご相談ください。ただし、対象にならない団体や活動もあります。

熊野市ボランティアセンター (熊野市社会福祉協議会内)

住 所：熊野市井戸町 1150 番地
担 当：古田 希美
電 話：0597 - 89 - 5000
F A X：0597 - 89 - 3068
メール：k.furuta@k-shakyo.com



今年もスマイルいっぱい！ 社協ふれあいフェスタ開催

6月11日（日）熊野市保健福祉センターにおいて、「第12回社協ふれあいフェスタ」を開催しました。今年のテーマは「SMILE」。子供たちのダンスや手話披露、園児たちが一生懸命に製作した「絵画展」、木本高校写真部・JRC部の皆さんによる「写真展」等、笑顔溢れ



る催しが盛りだくさん。模擬店や各出店団体による各種展示・販売も行われ、例年に増して賑やかな1日となりました。少子高齢化等により地域での助け合いが求められる中、当フェスタも地域住民がつながる一つの手段となれば幸いです。ご協力・ご来場頂いた皆様、ありがとうございました。



満百歳おめでとうございます

5月15日（月）、岩本まさ子さん（新鹿町）をお尋ねし、満百歳のお祝いを行いました。ご長寿の方々に共通して感じる事は、よく働き、よく食べ、そして温かい人間関係を築かれていること。まさに、岩本さんはピタリ！よく働き、温かい家族に囲まれていることと、今でも食欲旺盛のようです。それと一つ特筆すべきことが！！何と！ご主人も満百歳のご長寿だったのです（亀寿さん、享年103歳）。平均寿命世界一を誇る日本においても、夫婦揃っての満百歳到達は稀なことではないでしょうか。岩本さん、これからもお元気に過ごして下さいね。



亀寿さんの当時の記事
（福祉くまの no.19
平成20年11月発行）



7・8月の
無料法律相談

◇開催日 7月18日(火)
8月15日(火)

◇相談員 片山 眞洋 弁護士

◇会場 熊野市保健福祉センター
1階 相談室

◇時間 13時から

◇相談内容 民事全般(相続、離婚、雇用、他)

※開催日前日の15時までにご予約ください。

※相談は一人15分程度で予約順です。



地区社協会長の交代



二木島地区社協
会長 中村凱夫さん

前期高齢者になり、出来るだけプレッシャーの掛からない余生を送って行きたいと思っていた矢先、突然大役を仰せつかり、大変困惑しております。社協の行事も色々ある様ですが、何といたっても主体は敬老会です。十月の行事を今考えても仕様がなないのに、何だかんだと模索して、落ち着かない日々が続いております。



木本地区社協
会長 平清貴さん

本年度より、木本地区の会長を持たせていただくことになりました。地域の活動にあまり関わってこなかった私には、「社協って何?」というところからの出発です。それだけに、他の役員、各団体や各種委員の皆様との協力を得ながら、今後の活動を進めていくことができればと思っています。よろしくお願いいたします。



職員紹介



飛鳥居宅介護支援
事業所ケアマネジャー
宮崎祐二

飛鳥事業所でケアマネジャーをさせて頂く宮崎です。自然豊かな魅力いっぱい熊野を走り回って、小さな困り事や悩み事でも手を差し伸べられる人間となるよう努力していきます。

よろしくお願ひ致します。



総務係
檜作麻衣

6月より総務課で働かせていただくことになりました。福祉の仕事はじめてなので、何かとご迷惑をおかけすると思いますが、早く仕事に慣れるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。

謎

暗号の謎を解け!

mission kumapossible



ボクの名前はクマサン・ハント!
これから毎月、暗号の問題を出すから、がんばって解読してネ!
それじゃあ今回の暗号だ!

問1 ?に入ることをばを
解読せよ。

尾→腰→煮付け
→焚き火→ ?

問2 ?に入る漢字を
解読せよ。

愛	香
?	徳



昨年が続いて今年も梅を収穫してその梅で梅シロップづくり挑戦しましたが、これがなかなか大変。母親が居た頃は何でもかんでも母親任せで、その苦労が今更ですがよくわかります。自分はさほど飲みたくないのに、子どもや孫のために一生懸命してくれていたのです。「親孝行したい時には、親は無し」お返しは、仕事で精一杯したいと思います。(あきひと)

お

あとがき

暗号が解読できたら、ハガキに答えを2つ書いて、

〒519-4324
熊野市井戸町 1150 番地
熊野市社会福祉協議会
福祉くまの係

へ送ってネ! 正解者の中から
抽選で3名にステキなプレゼント!

みんなの挑戦待ってるよ!!